

テーパ型電波暗室用のウェッジ型電波吸収体

ECCOSORB WGポリウレタン・フォームの抵抗体ブロック から切断加工された吸収材です。ウェッジ（くさび）型の形態をしており、ピラミッド型のECCOSORB VHPの類似品になります。

こちらの製品は、主として、テーパ型電波暗室の中をテーパ部分に沿って伝搬する電波という、特殊な状況に対応するためのものです。この場合、電波はテーパ部分の壁面に張られた吸収体とほとんど平行に伝搬しています。これは、エネルギーが吸収体に垂直または大きな角度で伝搬してくる普通の場合とは全く異なります。

このような状況では、くさび型の先端が一直線になって平行に並べられた吸収体の列が、電波の伝搬方向と平行に走っていることが大切です。

このくさび型の面が吸収体の張られている面と約45°の角度をなしていれば、電波がテーパ部分を伝搬する際、電波から見ると、このような吸収体の面は分極上吸収体の張られている面に同時に垂直であり、しかも平行になります。

ECCOSORB WG はそのような外形になっており、どの角度に対しても正常に近い反射係数をもっており、ECCOSORB VHPの正規の入射角の場合をわずかに5dBないし15dB下回る程度です。

矩形の型の電波暗室においても、伝送側の壁面、側面や床面や天井の中心を外した周辺部分に使用するのに適しております。二つの面のコーナーに使う場合には、吸収体をそれぞれ45度に切断して、切断面を合わせて貼り付けます。

波長の長さが吸収体のくさび状の傾斜面の長さよりも短い周波数帯では、これらの吸収体は、Emerson & Cuming社のノウハウや長年の蓄積技術を用いたLongitudinal Baffle（長手バッフル）の具体例といえます。

当製品は、ECCOSORB VHPシリーズと外形が異なるだけなので、ECCOSORB VHPシリーズの特長である軽量性、柔軟性、高い光反射率、物理的損傷に対する抵抗力、取付けの容易さ等を同様に持ち合わせています。製品の大きさや商品名も対応しており、例えば、ECCOSORB WG-12とECCOSORB VHP-12は同じ12インチの高さになります。

ECCOSORB WGとECCOSORB VHPは、ASTM（アメリカ材料試験協会）の難燃性規格（Naval Research Laboratory）に適合しており、NRL報告書第8093号の試験1，試験2の要求事項をすべて満足しております。更に同報告書が設定する有毒ガス限度量も大略クリアしております。

標準サイズは61cm x 61cm（24in x 24in）です。



ECCOSORB® WG

サイズと重さ

	高さ		重量	
	cm	インチ	Kg/m ²	1bs/ft ²
WG-12	30.5	12	12.35	2.53
WG-8	20.3	8	8.52	1.74
WG-4	12.7	5	6.29	1.29
WG-2	8.9	3.5	4.70	0.69

※上記の高さを超える製品も特注により承ります。

保証事項

この技術資料に記載された情報は、信頼性のあるものですが、法律的な責任を伴う保証事項ではなく、またライセンスなしの特許発明の許可あるいは推奨とみなされるものでもありません。

本資料中の情報は、研究・調査・検査のために提供されるもので、ご検討・ご確認の資料としてご利用ください。